

岐阜性教協が性教育の講演会を開催します。

講演内容は今日的な課題だと思います。ぜひ、皆さんの参加をお待ちしています。

◎日 時： 2018年 6月24日（日）

◎場 所： 岐阜市市橋コミュニティセンター

岐阜市市橋6-13-25（TEL：058-275-3412）（県庁北西）
駐車場に限りがあります。少し離れたところに第2駐車場もあります。

総 会 13：30～14：00

記念講演 14：10～15：50



『性教育は子どもを救う』

～カウンセラーの立場から、乳児遺棄事件等を考える～

講師：松林三樹夫さん（心理カウンセラー・性教育講師・静岡性教協事務局長）

◎応答含む交流会 16：00～16：30

◎資料代：性教協会員（無料）・一般（500円）

～講師からのメッセージ～

静岡県では2016年と2017年と続けて学生による乳児遺棄事件が起きました。こうした悲しい出来事やあるいはさまざまな性暴力事件等は、全国のどこかで毎年のように起こっています。どうして性にまつわる事件が絶えないのでしょうか。どうしてこうした悲劇が繰り返されるのでしょうか。子どもたちを性暴力事件の被害者にも加害者にもさせないというのは、私たち大人の願いであり、務めでもあると思います。

私はこうした問題は、事件を起こした若者に問題があるのではなく、私たち大人が子どもたちにしっかりと性教育をせず、性についてきちんと教えることから逃げているところにあるのではないかと思います。

性教育の意義と、どういう内容が必要なのかを改めて提案してみたいと思います。

主催：岐阜県“人間と性”教育研究協議会

住所：〒500-8879

岐阜市徹明通 7-13 岐阜県教育会館 310

TEL&FAX：058-201-6730

E-mail:ningento@plum.ocn.ne.jp

HP:http://ningento.sakura.ne.jp/

私も新聞記事を読んでいて、いつも「なんで・・・？」と心を痛めながら、松林さんと同じことを感じます。松林さんのお話がとても楽しみです。ぜひ、周りの方にも声をかけ参加してね。塚原